



# 三春中学校だより

第1号

発行日 平成30年4月6日

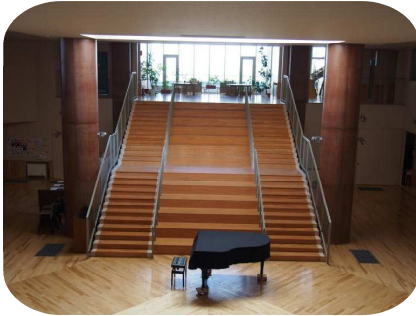
発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

## 【平成30年度が始まりました！～今年度もかわらぬご理解・ご協力をお願いします。～】



今日から平成30年度が始まりました。昨年度のさまざまな形での三春中学校へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げますと共に、30年度もかわらぬご支援・ご協力をいただけますようどうぞよろしくお願いいたします。

三春中学校の名物『大階段』。この階段同様、これまでも、これからも、子どもたちは、『人生』という『大階段』を駆け上がっていきます。ときには喜び、ときにはつまずき、さまざまな『学び』を経験しながら一步一步成長してまいります。その、それぞれにとっての貴重な「一步一步」に、学校は、「共に」寄り添い、認め、

励まし、人として、大きく育てていきたいと思えます。

そのためには、学校とご家庭とが手に手を取り合い、連携していくことが肝心であると考えます。三春中学校の平成30年度の大きなテーマが、「連携」であり、「コミュニケーション」であります。どんな些細なことでもけっこうですから、ご意見・ご感想などをお寄せいただき、「共に」考え、「共に」子どもたちにとっていちばんよい働きかけを考えていきたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。

安達太良山も遠くから見守ってくれているようです。



## 【平成30年度はこれでいきます！～今年度の学校経営方針です。～】

〔基本方針〕では、すべての生徒一人ひとりの“安全・安心”を学校生活の土台にすえ、生徒一人ひとりのよさを生かしつつ、生徒も教師も共に成長していけるよう、すべての人たちの「連携」を大切にしていきたいと思いますという内容を強く意識しました。

その実現のため、〔めざす教師像〕において、教師自身が範を示すことで、生徒と教師が共によりよい教育活動の中に身をおき、それぞれに成長していこうという意識と態度を大切にすることを年度当初の会議において確認しました。

おりふしおりふしに生徒に向かって、「三春中学校でよかったと言えるようにしよう。」と述べることがあります。今日から1年後、そして、卒業の時を迎えて、すべての生徒と教職員がそう言えるよう、今年度もがんばってまいります。

### 〔平成30年度学校経営方針〕

#### 1 基本方針 『命の輝き』共に、ひたむきに、そして、こころ豊かに』

～子どもたちのこころに、ひたむきさとこころの豊かさを届けよう～

三春町・三春中学校の教育に関わるすべての人たちが連携し合い、共に、生徒一人ひとりの『命の輝き』を求め、ひたむきに、よりよい学校づくり・こころ豊かな生徒の育成をめざし、命のかけがえのなさを土台に、よさを生かし、共に学び、よりよい生き方を追究し続けることのできる学校づくりに取り組むことにより、ひたむきで、こころ豊かな生徒づくりに取り組む。

#### 2 めざす教師像

命のかけがえのなさの自覚のもと、教育に関わるすべての人たちが、ひたむきに、よりよい学校づくり・こころ豊かな生徒の育成をめざし、人生の先達として、生徒の可能性を信じ、生徒とその環境を深く見詰め、よさを生かし、認め、励まし、教師自身が建設的に語り合い、よりよい生き方について自ら範を示すことで、生徒と生徒、生徒と教師が共に成長していけるような学校づくりをめざす。

#### 3 不祥事防止

生徒を大切に、地域を大切に、かけがえのない家族を大切にできる教師をこころがける。

## 【安全・安心な学校をめざして！～昨年度、45名に『皆勤賞』を伝達いたしました。～】

“安全・安心”な学校は、子どもたちがより高く、より深く学ぶための土台です。

本校では、“安全・安心”な学校をめざし、昨年度、日頃の安全指導はもちろんのこと、いじめ等のない安心な学校づくりのために細心の注意を払うと共に、さまざまな“安全・安心”のための取組をいたしました。その結果、3月13日の卒業証書授与式の席上では、45名の卒業生に対し、『皆勤賞』の賞状を伝達することができました。

病気やけが、事故等が新聞紙上に載らない日はないという現状の中で、3年間、欠席がないだけではなく、学校に登校し、「教育課程」という準備された学習内容等を学ぼうという意思をもって取り組んだ結果、表彰される『皆勤賞』は、それだけ重みのあるものです。

ぜひ、平成30年度以降も、“安全・安心”な学校の中で、それぞれの目標をもって学校生活の充実や進路実現をめざして行ってほしいと思います。

### 〔平成29年度の安全・安心な学校づくりのための取り組みについて〕

- (1) 心肺蘇生・AED講習会  
全学年を対象に、日赤職員を講師に、心肺蘇生法やAEDの使用法等について学びました。
- (2) 食物アレルギー対策会議・「食育」  
食物アレルギー対応等について話し合い、アレルギーに関して小学校との連携も図りました。
- (3) 体育・部活動中の熱中症予防  
体育、集会、保健日よりなどで注意を促し、部活では休憩・水分補給メニューを入れました。
- (4) インフルエンザ感染予防・拡大対応  
流行前に保健日よりや放送で知らせ、保健委員会であがい・手洗い・換気に取り組みました。
- (5) 健康学習
  - ① 第1学年「歯の健康」  
歯科衛生士から歯周病や正しい歯の磨き方などについて学びました。
  - ② 第3学年「性感染症予防」  
性に関する知識を科学的に学び、病気の予防と生命の尊厳について学びました。
- (6) 健康観察・保健調査  
全員に健康調査を実施すると共に、毎朝、保健委員会が健康調査を行い健康を確認しました。
- (7) 交通安全教室  
年度初めの交通安全教室で事故防止を指導し、危険箇所は映像で紹介しました。
- (8) 避難訓練(火災・地震)・防犯訓練(不審者対応)  
消防署と警察署より講師を依頼し、年間3度の避難・防犯訓練を実施しました。
- (9) 放射線教育  
「生き方学習」の一環として放射線教育を実施し、これからの生き方について考えました。
- (10) 薬物乱用防止教室  
田村警察署生活安全課職員を講師に、保健委員会の運営で実施しました。
- (11) いじめ・SNS対応  
学校生活ガイダンスで、いじめ防止、SNS上のトラブル防止について指導しました。
- (12) 特別支援教育・交流及び共同学習の充実  
交流及び共同学習の趣旨の徹底を図り、共に生きる共生社会の実現をめざしました。

平成30年度の“安全・安心”にむけた取組に関しましても、決して手を緩めることなく、年度当初よりの、「命の重さ」、「命最優先」の指導を継続すると共に、“安全・安心”に関して、決して、傍観者とならないよう、自浄作用ももちあわせた学校・学級集団となるよう指導してまいります。

保護者のみなさまには、何か気になる情報等がございましたら、どんなことでもけっこうですので、学校にご相談、ご連絡いただければ、『即時対応』を念頭に対応いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先は、学級担任、または、表題の右隣にある連絡方法のいずれかをご活用くださいますようお願いいたします。

### ※ 『皆勤賞』について

皆勤賞は、登校しただけではなく、学校が準備した教育課程に取り組んだと判断される者に与えられる賞です。学校生活に、夢や希望をもって、生き生きと3年間過ごせるよう、安全・安心な学校づくりに取り組んでまいります。